

第1回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成29年1月24日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

1) 建設水道部所管事項について

①水道・下水道事業「経営戦略（次期経営計画）」策定について 総務省から平成32年度までの策定について要請があり、将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画策定にあたっての考え方、策定状況、今後の計画の取り扱いなどについて報告を受けた。②公共下水道事業計画変更について、平成29年度末で現在の事業計画が終了することから、事業計画の見直し、事業計画の変更に対する事業認可申請の手続きを進めたいと考えている。事業計画変更についての事業計画変更内容、変更計画に伴う下水道設置条例の改正などについて報告を受けた。③今シーズンの除排雪事業の推進状況について、報告を受けた。

2) 経済部所管事項について

①畜産クラスター事業について、名寄市畜産クラスター協議会でクラスター計画書の見直し作業を行い北海道の承認をいただいた。この計画書に基づく補助事業の申請を行っていたが、昨年12月に内示をいただいたことから、計画書の概要と補正予算提案内容の説明を受けた。②ピヤシリスキー場温浴施設改修事業については、総合計画にも搭載し、改修事業を計画していることから、現段階での施設改修における経過と改修内容について説明を受けた。

報告者 経済建設常任委員会副委員長 川口 京二

第2回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成29年2月9日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

委員会としての除排雪の提言について下記のとおり協議を行った。

- 1) 委託について ①除雪後のパトロールを実施し、正確に除排雪ができてい
かを確認する必要があるのでは②適正な価格について、他市ではずいぶん安くで
きているところもあるので、適正な価格であるか。③今後も委託先の車両の更新には
相当費用がかかるようだ。市で車両整備についての援助、支援が必要ではないか。
- 2) 体制強化について ①排雪の直営班をもうけるべきではないか。直営班が機動的に
動くことによって、通常の幹線や生活道路の排雪の足りない部分を補うことにつな
がる。②パトロールの強化は市側も全体のパトロールをしっかりと、直営班があれば
何かあった時にすぐ対応できる。そのような体制作りが必要③苦情や相談の窓口を一
本化する必要があるのでは。
- 3) 町内会との連携 ①町内会との意見交換でもあったが、空地や公園を活用し雪を一
時堆積する方法を取ってはどうか。②除雪機材の貸し出しを市で行ってはどうか。③
シーズン前に担当地区業者と町内会と意見交換を実施してはどうか。④町内会が独自
で取り組む事業について市で負担するような制度を設けたらどうか。
- 4) 排雪ダンプの助成について 小型ダンプについても助成拡大してはどうか。
- 5) 除排雪全体について ①排雪に関しては、今はカット排雪だが、掻き出しで雪を全
部よける、又は1mくらいの高さを残してもよいが掻き出しとするべきではないか。
②交差点の排雪については見通し確保、安全確保が必要。高さ1m以上になったら排
雪するなど基準を設けるべき③歩道側で除雪した分で車道と歩道との積み上げの
高さも基準を設けて1m～1.5m 以上は除排雪するなど基準を決めてはどうか。④生
活道路含め道路幅員の最低確保すべき基準を明確にし、確保できなくなったら排雪す
るなど明確なものを作る。回数の制限ではなく幅員の基準を超えたら排雪する方針に
すべき。⑤生活道路の排雪は年1回となっているが、排雪について最低1回掻き出し
で排雪すべき。⑥間口の除雪について、他市でやっているところもある。間口の除雪
について研究も必要だが、実施が必要では。⑦福祉サイドの補助メニューかもしれないが、屋根の雪下ろしのサービスを実施してはどうか。今後は点検の段階で故障が発生し、シーズンまでに間に合わなかったので、点検整備のあり方について検討したい。

報告者 経済建設常任委員会副委員長 川口 京二

第3回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成29年2月14日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

1) 建設水道部所管事項について

①建設水道部所管の工事関係、委託業務の進捗状況について1月末現在の状況として、発注率は100%。委託業務、工事本数は総数116本。そのうち86本は工事完了している。②ひと・ほし・環境にやさしい灯り事業の進捗状況について、平成26年度からLEDへの交換を学校周辺さらには通学路を中心に進めてきた。26、27年で市が管理している防犯灯の2割735灯について整備を進めてきた。さらに効率的、効果的にLED化を進めるため環境省の補助事業二酸化炭素排出抑制対策事業等の補助金を活用し、リース方式により単年度で一気にLED灯に交換する事業を取り入れ、2322灯について交換工事を完了している。LED灯の球切れ等は町内会、町内会役員から市の担当にご連絡をいただきたいと考えている。

2) 経済部所管事項について ①補正予算案について、耕地林務課、農務課所管の主な内容を説明。②名寄市農業・農村振興条例及び名寄市新規就農者等に関する条例について、現行設置している審議会、協議会の役割等を明確化し、新規就農者の育成・支援に関する規定の整備や担い手育成審議会の設置により体制の充実を図ることを目的に条例の一部改正を行う。改正の概要について ③第2次名寄市農業・農村振興計画について、本年2月7日に開催した名寄市農業・農村振興審議会で答申をいただいたことから④新たな担い手支援策については平成29年度予算に計上する担い手支援の考え方について説明。⑤名寄市観光振興計画見直し案については総合計画のアクションプランとして平成23年度に策定して5年目となっていることから実施計画の見直しを検討いただくため、名寄市観光振興計画市民検討委員会を設置して見直し作業にあたってきた内容説明を受けた。

第4回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成29年3月2日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員	山田典幸				
欠席委員					

審査及び報告事項

経済部所管事項について

- 1) 名寄市農業・農村振興条例及び名寄市新規就農者等に関する条例の一部改正について改正の目的、改正内容の説明を受けた。①名寄市農業振興対策協議会の設置に係る条項を新たに追加、②名寄市農業・農村振興審議会に関する条項に、役割や定員及び任期に関する条文を追加する。
- 2) 名寄市新規就農者等に関する条例一部改正の主な内容について、改正の目的、等改正内容の説明を受けた。①用語の定義についての見直し(第2条)②対象者の要件についての見直し(第3条)③新規就農者の認定申請について(第4条)④補助金に関する規定の整理(第5、6、7、8条)⑤新規就農者等の担い手育成に関することを審議する「名寄市農業担い手育成審議会」を新たに設置するための条項を追加(第9条)⑥支援策の内容を見直し研修期間中、就農時に係る支援に向けて改正等の説明を受けた。

新規就農者支援施策に係る審議経過について説明。審議にあたり、7月、11月名寄市農業担い手育成センターの会議を開催し、今後の担い手の支援策について、考え方について審議した。11月に開催した担い手育成センターの中で新たな担い手支援策の概要について説明を受けた。

第5回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成29年3月23日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

1) 経済部所管事項について

①平成28年度食肉センター改修工事予算の施行について。平成28年度食肉センター特別会計において改修工事の予算を計上していたが、工事変更が生じたことからその経過の報告を受けた。②名寄市中小企業振興審議会経過報告について、3月21日に開催した審議会において、平成28年度における中小企業振興条例関係補助金や住宅改修等推進事業等の実績を含めてご意見をいただいていることから会議の開催内容の報告を受けた。③その他、市と振興公社で設置している経営安定戦略プロジェクトの開催内容について報告を受けた。

2) 建設水道部所管事項について

- ①平成28年度の降雪状況等について。
- ②上下水道事業経営の審議会の内容について説明を受けた。

報告者 経済建設常任委員会副委員長 川口 京二

第6回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成29年4月10日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

1) 経済部所管事項について

①中小企業振興審議会の会議録、産官金なよろ経済サポートネットワークの会議録について 前回の常任委員会で中小企業振興審議会について口頭で説明。会議録ができあがっていなかったため、本日配布されたサポートネットワークに関する市の新年度事業及び平成28年度実績の説明。経済産業省より発表された平成29年度に関連する新しい事業のメニューについて説明がされる。②ジュニアオリンピックの経済効果について 概算で約2000万円の効果があったことがと実行委員会から報告されている。詳しい経済効果については実行委員会から大学の先生を含めた分析を行う旨の説明があったことについて報告された。

2) 建設水道部所管事項について

① 名寄市公営住宅等長寿命化計画について 38年の公営借家の世帯数を設定した。設定した結果、公営借家の必要世帯数が852世帯になった。内訳として名寄地区607世帯、風連地区244世帯、公営住宅の需要があるのではないかと推計結果となった。計画期間の終了時には760戸、構想期間においては終了する平成48年には680戸になるということで、公営住宅の整備目標を掲げている。現在継続している北斗団地、西町団地解体、新北斗団地全面的改善、個別改善のノースタウンなよろ団地、風舞団地については引き続き継続する団地として位置付け。本計画期間内で事業を継続的に実施する基本方針のもと平成38年までの計画期間の中に、新たに建替事業として、瑞生団地、個別改善事業として栄町55団地これは長寿命化型の改善をする。緑が丘第1団地についても新たに長寿命化型改善、居住性型改善を実施する。

報告者 経済建設常任委員会副委員長 川口 京二

第7回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成29年4月28日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

建設水道部所管事項について

28年度除排雪の状況について報告を受けた。その後委員間で討論し現行の除排雪施策のベースにさらにサービスの向上という視点でまとめていく。新たな施策、現行のサービスの強化・拡大ということで、1点目、生活道路の排雪方法の改善と回数を増やすということについて、要望していきたい。2点目、子どもたちの安全確保を徹底する。3点目に高齢者、障がいがある方の間口除雪の実施が必要。4点目、排雪ダンプの助成について、小型ダンプトラックまで拡大してはどうか。5点目、対策本部が必要などの意見が出され、後日改めて協議する。

報告者 経済建設常任委員会副委員長 川口 京二

第8回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成29年5月19日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

1) 経済部所管事項について

各担当から29年度の主な事業について報告を受けた。①農務課から経営所得安定事業。米の対策事業。有害鳥獣の駆除対策事業について。農村女性活動支援事業。農業後継者支援事業。新規就農者等支援事業。名寄市農業振興センターの事業等の説明を受けた。②営業戦略課から広域行政推進事業、移住促進事業について、商店街活性化事業、企業組織化事業、商業指導育成対策事業等商工関係団体の補助金等の事業、企業立地促進条例事業、観光振興事業、スキー場の管理運営事業等の説明を受けた。③交流推進課から国内交流事業、都市交流事業、国際交流事業等の説明を受けた。

2) 建設水道部所管事項について ①道路整備について 計画的に、防塵道路の舗装化と合わせ幹線の道路交通量の多いところは取り組んでいきたい。②公共下水事業計画変更に伴う名寄市下水道設置条例の一部改正について説明を受けた。③サンルダム建設事業について、完成が1年遅れ、平成30年度に変更。水道料金改正について 今後料金改定案とともに審議会、常任委員会等と協議し進めていく。

報告者 経済建設常任委員会副委員長 川口 京二

第9回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成29年6月5日	会場	なよろ温泉サンピラ ー	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					
審査及び報告事項 なよろ温泉サンピラー施設を視察、その後職員と意見交換を行った。					
報告者 経済建設常任委員会副委員長 川口 京二					

第10回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成29年7月31日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

1) 建設水道部所管事項について

① 市営住宅栄町 55 団地物置において不審火発生。 ②ヒグマの出没について、7月19日夕刻に旭ヶ丘17線踏切付近でクマが目撃され、名寄公園パーク場に逃げ込んだようだという情報提供があり、安全面よりパークゴルフ場及び名寄公園を以降2日間閉鎖した。 ③平成28年4月に簡易水道特別会計を水道事業会計の企業会計に会計統合した。いわゆるソフト統合をし、運営を一本としている。 ④市道路線の廃止及び認定について 北海道縦貫自動車道士別剣淵名寄間改良工事に伴い支障となる市道風連22線の終点側の一部を移転することになることから、既存路線の廃止と付け替え箇所を含めた新たな路線認定を行うものとの報告を受けた。

2) 経済部所管事項について

① 農作物の生育状況について②ヒグマ対策出没状況について、地域別としては弥生、名寄日進、中名寄、緑丘、風連望湖台での出没が多くなっている。 通報があれば市職員による現地確認。今後作物の実りの時期となり、智恵文をはじめとする、全地域での出没が増えてくると予想される。引き続き、猟友会、警察と関係機関と連携をはかり、夜間パトロール等警戒を強化する。営業戦略課から名寄市日進地区再整備基本構想について。過去の議論経過なども説明、フィルムコミッション事業について説明を受けた。

報告者 経済建設常任委員会副委員長 川口 京二

第 1 1 回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成 2 9 年 8 月 3 0 日	会場	第 1 委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

建設水道部所管事項について

- ① 所管する事業の進捗状況について報告を受ける。
- ② 雪堆積場の確保について、公有財産購入費 681 千円を計上。北海道からの払い下げ機械の購入について、小型ロータリー、凍結防止剤散布車の 2 台の購入。あわせ 1450 千円を計上。その他、需用費で冬用タイヤ・車検代、役務費で自賠責保険等払い下げに関わる金額 3670 千円を計上。補正予算として市道除雪排雪対策事業費に 4351 千円を計上する。
- ③ 名寄市住宅マスタープランが 10 年目を迎え、第 2 次に向けた策定の準備を 7 月から進めていることについて報告を受けた。

報告者 経済建設常任委員会副委員長 川口 京二

第12回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成29年10月27日	会場	第一委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

11月予定の行政視察の打ち合わせを行う。

視察先をきまち湯治村、玉造温泉ゆうゆ、境港市、倉吉市に決定。
視察のテーマ及び概要などについて協議を行う。

報告者 経済建設常任委員会副委員長 川口 京二

第 1 3 回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成 2 9 年 1 1 月 2 2 日	会場	第 1 委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

1) 経済部所管事項について

農務課より①食育推進計画の素案について。平成 30 年度から第 3 次食育推進計画について説明。第 1 章第 3 次計画の策定にあたって、趣旨等の説明を受けた。②名寄市肉牛繁殖センターの廃止について、今後、市のホームページで一般の利用希望について周知、募集し、希望がなければ 3 月定例会において廃止の提案をしたい。③平成 29 年度名寄市住宅改修等推進事業補助金の実績について、4 月から 10 月末の実績についての報告を受けた。④振興公社の上半期の経営状況について、9 月までの上半期、宿泊者 6038 人、対前年比 115・01%総利用者数 40,581 人、前年比 104・38%。売上高 83,493 千円。前年比べると 8,282 千円の増、比率 111%となった。

2) 建設水道部所管事項について ①指導路線の廃止について説明を受けた。②名寄市都市公園条例の一部改正について。都市公園法の一部が改正され平成 30 年 4 月 1 日から施行されることに伴い関係する名寄市都市公園条例の一部改正を行う。③今年度の除雪については、本格的な冬の到来に備え、スピーディーで効果的な除雪事業を着実に進めるため、昨年度より約 2 週間契約を早め、名寄地区では名寄三信環境整備事業協同組合、風連地区は風連環境保全事業協同組合と 10 月 17 日に契約を締結した。④平成 29 年度第 1 回名寄市上下水道事業経営審議会経過報告について報告を受けた。

第14回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	平成29年12月12日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	奥村英俊、川口京二、佐々木寿、佐久間誠、川村幸栄、東川孝義				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

1) 建設水道部所管事項について

サンルダム業務計画の変更について、平成26年度の大雨による災害を要因として、被災の復旧のため工期を1年延期し、平成30年度までとし、また総事業費を31億円増額し約559億円と変更されたところ。今回、第4回の基本計画の変更ということと本体工事を進めるために生じた現場条件に伴うものとして総事業費を32億円増額し、約591億円に変更するという内容。これに伴い今回の事業費の増額になるということで、名寄市の負担については約1,472万円の増額、総額で約2億6,814万円になる見込みであることが報告される。

2) 行政視察について 「名寄市日進地区再整備基本構想の今後のあり方と市内経済の活性化」という課題に基づいて行った視察について、報告の内容の確認や意見交換を行った。

報告者 経済建設常任委員会副委員長 川口 京二